

令和5年度第1回茂原市総合教育会議日程

日時：令和5年9月27日（水）13時15分～

場所：茂原市役所9階901・902会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

1 茂原市立図書館の移転検討について

【資料】

(1) 今後の図書館の役割について

(2) 図書館の目指す方向性について

4 その他

5 閉会宣言

1 茂原市立図書館の移転検討
について

令和5年9月27日

茂原市教育委員会教育部生涯学習課

茂原市立図書館の移転検討について

1. 市立図書館の現状

市立図書館は、H8、H25年の水害を受け、老朽化も進行したことから、平成26年7月20日に茂原駅前「サンヴェル」6階に移転した。

管理運営は、平成26年度から指定管理者として株図書館流通センター(TRC)が行っており、現在の株南総通運からの床借上げ料は、令和5年度予算で年額39,081千円(坪4,500円/月)、別に駐車場費用が年間2,000千円かかり、総額41,081千円である。

床借上げ料については、貸主から再三の値上げ要請があり、負担の増加が懸念されているが、令和4年度は、年額43,423千円(坪5,000円/月)、令和5年度以降は、年額52,108千円(坪6,000円/月)を提示され、協議の結果、金額の折り合いがつかず供託となっている。また、利用者アンケート等では、移転当初から南口公共駐車場については駐車台数が少ないことや、無料の利用時間が短いなどが出されている。

このような状況の中、市立図書館の設置場所として、令和4年4月に茂原商業開発株から、運営する「アスモ」2階への移転の提案がされ、その後、1年以上の協議を経て、令和5年6月に最終案が出された。

2. 提案の内容

- (1) 移転の費用等 4 ページ参照
- (2) 移転場所 5 ページ参照

3. 移転についての検討結果

(1) 利便性の向上

現施設に移転した当初から、駐車場の駐車台数が少ないなど車での利用者の利便性について多くの意見があり、毎年行うアンケートの中でも同様の意見がある。また、読書スペースや読み聞かせ部屋などの図書館機能の充実に課題がある。移転をすることで、これらの解消につながる。

また、新たな施設を整備することで、まちの活性化につながると考える。

(2) 施設の充実

市立図書館は、平成8年、25年の2度の水害を受け、緊急避難的に現施設へ移転したこともあり、読書スペースや読み聞かせの部屋など十分な施設環境が整っていない。移転することで施設がリニューアルされ、充実した施設となる。

また、アスモにあるセンターコートや劇場部分を利用して、アスモのイベントと連携した利用者も見込むことができる。

(3) 床借上げ料の軽減

アスモからの提案額は、年額32,618千円(坪4,064円/月)であり、この金額には、アスモに新たに設置する施設、内装や書棚等の図書館施設費用を含んでいる。現在のサンヴェル床借り上げ料との比較では、年額マイナス8,463千円であり、市で支出する引越し費等、1億1千万円についても15年で回収することができる。16年目以降は、年額25,680千円(坪3,200円/月)となり、契約期間は20年を予定している。現状と比べ、新しい施設に安価で、安定した運営が可能になると考える。

以上の理由から、市立図書館をアスモへ移転したいと考える。

4. 施設の比較

	現 サンヴェルビル 6 階	移転先候補 アスモ 2 階
所在地	茂原市千代田町 1-6-1	茂原市高師 1725
建築年月	平成 4 年 2 月	平成元年 12 月
構造	鉄筋鉄骨コンクリート・ 鉄筋コンクリート造	鉄骨 A L C 造
使用床面積	2,175.00 m ² (657.93 坪)	2,006.40 m ² (608.00 坪)
駐車場	250 台 (南口公共駐車場)	650 台
床借り上げ料 (税込)	年額 39,081 千円 駐車場費 2,000 千円 総額 41,081 千円	年額 32,618 千円 (16 年目以降 25,680 千円) 駐車場費 0 円 (差額 ▲8,463 千円)

※ 坪単価については税抜き表示としている。

5. 今後のスケジュール

- ・ 令和 5 年 10 月 覚書締結
- ・ 令和 5 年 10 月～ 基本設計～実施設計～工事～備品搬入等
- ・ 令和 6 年 3 月 令和 6 年度当初予算案上程(移転費用等)
- ・ 令和 6 年 9 月 条例一部改正案上程
- ・ 令和 7 年 春頃 移転オープン

6.アスモ提案内容(条件に基づくシミュレーション)

(1) 想定総経費 (単位 千円(税込)) **310,060 千円** 面積 **2006㎡ (608坪)**

(内 訳)

a.アスモ支出分

①基本設計	5,280
②実施設計	5,280
③工事費	90,000
④備品購入	100,000
計	200,560

b.市支出分(令和6年度当初予算を想定 15年で元を取る予定)

①システム改修費	3,500
②引越費用	12,000
③原状回復費	44,000
④移転委託費	20,000
⑤図書購入費	20,000
⑥諸雑費	10,000
計	109,500

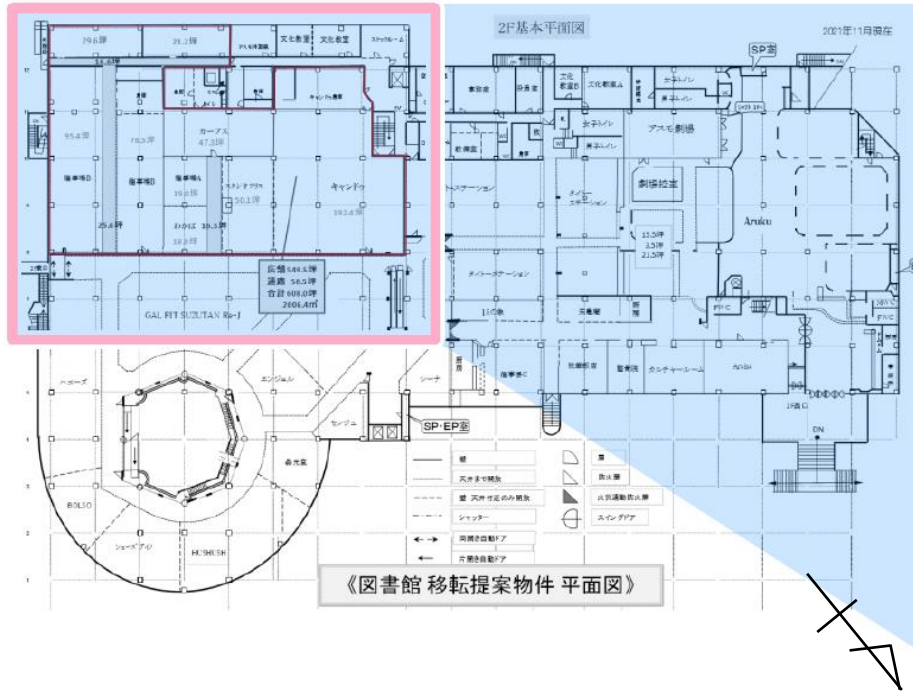
(2) 賃料等 (単位 千円(税込))

No	年 度	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	15年計	16年目以降
		2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年	2035年	2036年	2037年	2038年	2039年	—	2040年
1	アスモ賃料 a	32,618	32,618	32,618	32,618	32,618	32,618	32,618	32,618	32,618	32,618	32,618	32,618	32,618	32,618	32,618	489,270	25,680
2	サンヴェル賃料 b	41,081	41,081	41,081	41,081	41,081	41,081	41,081	41,081	41,081	41,081	41,081	41,081	41,081	41,081	41,081	616,215	41,081
3	差 額 b-a	8,463	8,463	8,463	8,463	8,463	8,463	8,463	8,463	8,463	8,463	8,463	8,463	8,463	8,463	8,463	126,945	15,401

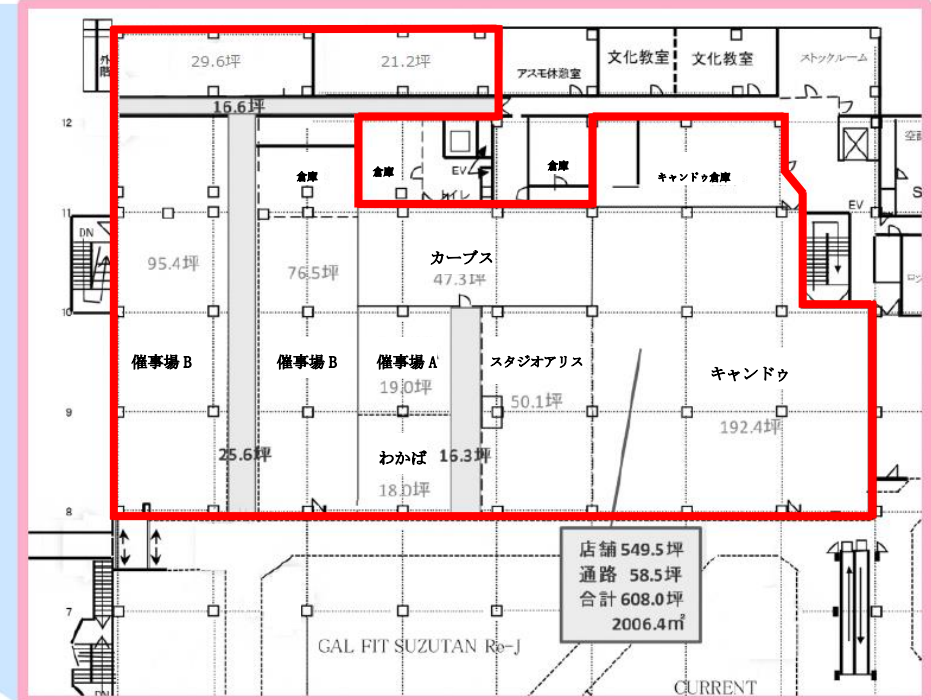
7.アスモ提案内容(店舗平面図・拡大図)



アスモ2Fフロアー



提案区画 区画面積：2006.4㎡ 608.0坪



茂原市立図書館の移転検討について（質問事項（案））

1. 今後の図書館の役割について

これまでの図書館の役割は、図書、雑誌、視聴覚資料や、情報の提供が主なものでした。これについては、今後とも、市民が気軽に必要としている情報を入手できるようにする役割を担う点で、今後もさらに拡充していくことが重要であると考えます。

その一方で、子育て支援としてのブックスタート事業や、幼児期から児童、青少年期に読書習慣の形成や心の成長に資する図書の提供といった教育的な支援の拡充、さらに社会的弱者に対する図書館機能を使つての支援などが重要と考えます。

また、人生80年時代を心の面で豊かに過ごす学びの場としての生涯学習を、個人の学習の枠に留めるだけではなく、そこで培った経験や知識を地域や社会に還元する活動への支援と考え、そのための環境整備の実施や、情報通信技術を活用したソフト事業の展開など、図書館には新たな役割が求められております。

(ご意見)

2. 図書館の目指す方向性について

市民の利便性の向上、図書館機能の充実を基本に、子どもからお年寄りが利用しやすいよう本棚のレイアウトや、読書スペース等に配慮した施設とし、特に、子育て支援等にも配慮したサービスを提供したいと考えております。

具体的には、基本設計の中で専門家を交えて検討を進めてまいりますので、改めてご報告申し上げます。

(ご意見)